



Japanese translation by Akiko Watanabe

ソーシャルネットワーキングサイト機能を持つ、生物医学専門家のための、トランスインサイト社—GoPubMed

GoPubMed は生物医学分野での研究者を検索、特定し、研究者間のネットワークを用いて最新の情報を獲得することを可能にした。

生物医学の研究には、研究者間のネットワークが大きな役割を果たしている。今日、**FaceBook, LinkedIn, Xing** などのソーシャルネットワーキングサイトにより、個々の持っているネットワークを用いて他の研究者と連絡を取り合うことが可能となった。しかしそのためには利用者自身がその検索手順を設定して追っていかなければならない。**GoPubMed** は何百万もの生物医学に関する文献から、共同ネットワークを自動的に引き出すことに成功した。**GoPubMed** の“ホット・トピック・ビュー”では、各分野のトップ研究者たちの共同研究が、意味論的なコンセプトに沿って示される。こうして共同ネットワークは、内容ごとに表示される。**GoPubMed** はさらに、このネットワークの中からその分野のエキスパートや共同研究者候補を探し出すこともできる。つまり目的に沿って研究者を短時間で検索することが出来る仕組みだ。学術的な専門性が高まっている分野において、これはとても大切なことだが、より重要なことは、高度な知識を持つ専門家たちのチームを暫定的に列挙することにある。

„**Lee S., Smith J. や Müller C.** などといった名前を入力すると、検索結果数は2万以上にのぼる。重複する人物名から該当する人物を割り出すことを可能にしたのが、脳のネットワークと同等の仕組みを持つ我々の意味論的検索技術だ。“とトランスインサイト社の技術部門長および共同設立者であるミヒャエル・シュレーダー教授は話す。**GoPubMed** では、二つの文献の共通点から著者が同一人物であるかどうかを割り出す。このシステムでは、各著者は大抵同一のテーマについて、同一の専門誌に、同一の人物と共著していることが多いことも考慮されている。各テーマは意味論上のネットワークのコンセプトと結び付けられている。二つの文献に共通のコンセプトが多ければ多いほど、そしてネットワーク内での意味論上の相違が少なければ少ないほど、それらが同一著者によるものである可能性が高くなる。このようなシステムにより **GoPubMed** はワンランク上のクオリティーを持つ検索マシンと言える。万が一、著者の特定が正確に行われなかった場合は、著者自身による修正が可能となっている。

„**GoPubMed** は複雑に絡み合った情報の抽出を徹底的に簡易化させるための重要な一歩を担っている。“とドレスデン生物学革新センター所長のミヒャエル・ブランド教授は話す。そして“このような意味論的なアプローチは世界でも唯一のものであり、カリフォルニア州のシリコンバレーにあるパロアルト市のスタンフォード大学ではなく、ドレスデンからこのような画期的な進歩が見られたことには驚いている“と話している。